

センサー式液面計

アクアシステム(滋賀県彦根市、木村匡伸社長)は、ドラム缶内の液体が満タンかどうかを測定する計測器を発売した。ドラム缶に差し込んでスイッチを押すだけで測定できる。廃液回収などでのドラム缶内が満タンかどうかの確認には、従来は叩いたり、傾けたり、ライトで中を照らす方法が多く、同計測器の活用により確認作業の効率化が見込める。価格は消費税

ドラム缶満タン測定、カンタン

込みで2万〜3万円程度。年1000台の販売を目指す。

新製品の「センサー式満タン液面計」の写真は、事前に満タン時の液面ラインを設定して使用する。低粘度オイル、灯油、軽油、水、廃水、廃液などが200リットラム缶内で満タン状態にあるかど

うかを測定し、満タン時はブザー音とランプ点滅で知らせる。

(大津)

アクアシステム

